

会 議 録

会 議 の 名 称	令和元年度第3回弘前市子ども・子育て会議
開 催 年 月 日	令和2年2月20日（木）
開 始 ・ 終 了 時 刻	13時00分 から 14時15分まで
開 催 場 所	市役所 前川新館6階 大会議室
議 長 等 の 氏 名	佐藤 三三
出 席 者	<ul style="list-style-type: none"> ・佐藤 三三 会長 ・鈴木 鉦一郎 委員 ・笹森 麻野 委員 ・二本柳 淑実 委員 ・古山 剛弘 委員 ・葛西 美樹 委員 ・外川 吉彦 委員 ・藤田 俊彦 委員 ・井澤 優子 委員 ・鈴木 一哉 委員 ・相馬 玲子 委員 ・對馬 大輔 委員 ・國吉 尚美 委員
欠 席 者	<ul style="list-style-type: none"> ・武田 奈央子委員 ・鳴海 誠 委員
事 務 局 職 員 の 職 氏 名	<ul style="list-style-type: none"> ・こども家庭課長 佐々木 隆史 ・こども家庭課長補佐 川田 哲也 ・こども家庭課長補佐 間山 博樹 ・子育て相談係総括主幹 石澤 容子 ・健全育成係長 吉村 友香 ・家庭給付係長 高木 一誠 ・保 育 係 長 佐藤 洋佑 ・保 育 係 主 事 小池 理 外
会 議 の 議 題	<ul style="list-style-type: none"> (1) 令和元年度 待機児童の発生状況等について (2) 令和2年度 特定教育・保育施設利用申込み及び施設整備等の状況について (3) 第2期弘前市子ども・子育て支援事業計画（案）パブリックコメントの結果について (4) 第2期弘前市子ども・子育て支援事業計画（案）について (5) その他
会 議 結 果	事務局案で委員の了承を得る。

<p>会議資料の名称</p>	<p>資料 1-1 弘前市の待機児童等の状況 資料 1-2 令和元年度 待機・保留児童数内訳 資料 2-1 令和 2 年度 特定教育・保育施設利用申込み状況等一覧表 資料 2-2 施設整備による利用定員変更状況一覧 資料 3 第 2 期弘前市子ども・子育て支援事業計画 (案) パブリックコメントの結果について 資料 4 第 2 期弘前市子ども・子育て支援事業計画 (案)</p>
<p>会議内容 (発言者、 発言内容、 審議経過、 結論等)</p>	<p>【司会】 「令和元年度第 3 回弘前市子ども・子育て会議」を開会いたします。 本日ご出席の委員は 13 名で、欠席は 2 名となっており、委員の半数以上が出席されておりますので、会議成立とさせていただきます。 議事進行について会長よろしく申し上げます。</p> <p>【議長】 本日は 4 件の案件が用意されております。 議事に移ります。案件について事務局からご説明願います。</p> <p>○ 案件（1）令和元年度待機児童の発生状況について （事務局から資料 1-1、1-2 により説明）</p> <p>【議長】 今年度の待機児童の発生状況について説明いただきました。ご質問等ございますか。</p> <p>【委員】 今年度 2 月の保留児童 149 名のうち、第三希望まで記入したにも関わらず入所できなかった児童は、保育施設が利用できず困っていないのか。</p> <p>【事務局】 保留児童に対しては、通知に各施設の空き状況を同封するほか市ホームページでも空き状況を公表しており、希望施設の変更により入所につながるよう支援している。そのほか、電話や窓口等で保護者からの相談には丁寧に対応している。</p>

○ 案件（２）令和２年度特定教育・保育施設利用申込み及び施設整備等の状況について

（事務局から資料２－１、２－２により説明）

【議長】 利用定員状況及び申込状況について説明いただきました。ご質問等ございますか。

【委員】

分園の設置により、集中した地域で定員が増加したように思うが、「子ども・子育て支援事業計画」においても、この地域で54名の定員を増加する必要があったのか。

定員を増やすことにより、その地域に保育士が集中してしまい、市全体としては保育士不足が生じるのではないかと危惧している。

【事務局】

分園の設置により定員増となる地域は、計画上の保育提供区域としては中央地区に当たり、0歳児の受け皿に不足が生じる地区となっている。堀越・城東方面はとくに保育需要の多い地域であり、今後さらに需要増加が見込まれることから承認したものである。

また、分園の設置に当たっては、保育士をすでに確保したうえで設置に係る申請を受け付けているため、各施設の保育不足につながることはないものととらえている。

○ 案件（３）第２期弘前市子ども・子育て支援事業計画（案）パブリックコメントの結果について

（事務局から資料３により説明）

【議長】 パブリックコメントに係る説明、その回答及び対応について説明いただきました。ご質問等ございますか。

【委員】

市独自で保育士等への処遇改善を実施する予定はあるのか。

【事務局】

現時点で具体的な案はないが、賃金改善に限らず、研修支援や保育士不足解消など、皆様から意見をいただきより良い方向を検討していきたいと考えている。

○ 案件（４）第２期弘前市子ども・子育て支援事業計画（案）について

（事務局から資料４により説明）

【議長】 令和２年度から６年度までを計画期間とする第２期弘前市子ども・子育て支援事業計画案について説明いただきました。ご質問等ございますか。

【委員】

市民に対し計画の周知はどのように行うのか。

【事務局】

市ホームページに掲載するほか、要望があれば保育施設等への冊子配布も検討する。

【議長】

その他ご意見等ございませんか。

それでは、当計画案を承認することとしてよろしいでしょうか。

（満場一致で計画案承認）

○（５）その他

【委員】

保留児童は、施設人気の偏りから発生している部分があると考えられる。各施設の人気格差を埋めるため、施設側が質の向上に努める必要がある。数年後に保留児童が解消されるよう、事業者全体の課題として頑張っていきたい。

	<p>【委員】 養育支援訪問事業について、現に要保護児童にかかわっている機関でも、家庭までは踏み込んでいけない部分がある。事業が素晴らしいものとなるよう、教育・保育施設等の現場と情報共有できるスタイルを構築できたらよい。</p> <p>【議長】 その他ご意見・感想・質問等ございませんか。</p> <p>(発言無し)</p> <p>【議長】 それでは、議長の役割を終わらせていただきます。 では、事務局にお返しいたします。</p> <p>【司会】 以上を持ちまして、「令和元年度第3回弘前市子ども・子育て会議」を閉会いたします。</p>
その他必要事項	会議は公開